結い　だより

第82号
発行
社会福祉法人　結い
〒703-8255
岡山市中区東川原18-1　203
TEL　086-206-7385
FAX　086-206-2801
発行責任者
藤田　文博

12周年を迎えました!!

Yショップ周年祭

ありがとう!!
12th
since 2014

いつもYショップ林病院店をご愛顧いただきありがとうございます。
4月15日(水)～17日(金)に周年祭を開催しました。
例年目玉商品となっている『パン3個で250円』企画は、物価上昇の影響もあり普段はなかなか手が出ないけど、気になっていたパンがお得に買えて本当にうれしい」とたくさんのお客様から喜びの声をいただきました。

そして、豪華賞品が当たるくじ引きも実施しました。(対象は700円以上お買い上げの方)なんと!今回は 特賞お米2kg」が当たる!超豪華な景品を用意しました。この特賞は、最終日に初来店されたお客様がゲットされ大変喜ばれていました。
今回は、スタッフを常駐することができた為、店頭での営業と並行しながら喫茶ローザにて「ザー」も開催し、いろいろな方に楽しんでいただくこともできました。
ほぼALL100円ということもあって、リピートされるお客様が多くみられました。お馴染みのお客様との会話も盛り上がり、スタッフ含めみんなで笑顔になれたことがとても印象に残りました。このバザーは、好評につき周年祭後も営業していますので、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。時間帯により開いていない時もございますが、Yショップへ声をかけていただければ対応させていただきます。
現在9名の利用者様と一緒に運営しているYショップです。曜日やシフト時間でお店の雰囲気に少しずつ変化がある事も当店の魅力だと考えております。これからも、それぞれの魅力を発揮できるお店作りを目指して頑張ってまいりますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

色々あって迷うなあ

またＹショップでは毎年６月から７月にかけて、フルーツ農園カンパニオ様の桃の予約販売を行っています。今年もスタッフ一丸となって営業を頑張りました！！

来年も予約販売を行う予定なので、是非お問い合わせください！

合同ボウリング大会
今年も喜楽が上位独占!

6月13日(土)岡山フェアレーンにてボウリング大会が開催されました。
今回、初参加の利用者5名を含め総勢17名での楽しい会となりました。最初、緊張気味だったみなさんですが、時間とともに緊張もほぐれ、隣のレーンの仲間たちへ一生懸命声援や拍手を送っている姿がみえていました。
今回の順位の結果は1位Iさん(喜楽)、2位Oさん(喜楽)、3位Mさん(喜楽)と今年も喜楽勢が上位独占となりました。
入賞者には、職員の思いがこもった賞状を渡し参加者全員で空くじなしのあみだくじをやりました。喜楽の おうちDEごちそう券」はわくわく！
のKさん、Yショップ商品券は喜楽のMさん、クオカードはYショップのYさんがそれぞれ当たり、ゲームスコアに関わらず参加者みんなで盛り上がり充実した内容になりました。
大会後は、数年ぶりにジョイフルにてお茶会をしてわくわく！喜楽それぞれ親睦を深めることができました。今後も、こういったレクリエーションを実施し、仲間への思いやりや理解を深めていければいいなと思いました。

今年こそは優勝するぞ！

喜　楽
うな重販売　きょうされんバザーに取り組みました

バザーは毎年冬にも取り組んでいます。どうぞお楽しみに・・・♪

喜楽では、毎年恒例のうな重の販売・きょうされん夏季販売事業(バザー)を行いました。
たくさんの方々より注文があり厚くお礼申し上げます。
今後もこういった活動していく中で、障がいのある方が安心して暮らせる、自分らしく働ける事業所を目指していこうと思っております。
何卒ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

喜楽　うな重

結い後援会への新規加入と継続のお願い

私達は、障害を持って生きていかなければならない人々へ、温かい行政と財政支援を要求するべく、今後も努力し続けます。しかし、私達の力だけでは微々たるものです。ぜひ「結い」後援会にご加入いただき、私達の活動を支えてくださいますようよろしくお願い致します。
また、２０２６年度分の会費未納の方につきましては、継続してご協力いただけますように何卒よろしくお願い申し上げます。

＜振込先＞　郵便振込口座　０１３６０－０－５７７５７
社会福祉法人「結い」後援会
（個人：年1口　千円　　団体：年1口　３千円）

2025年度　事業報告

ワークハウス・わくわく！

新規利用者が増えました

２０２５度の福祉事業では、新規利用者６名を迎え、地域で働くことを支える取り組みを進めました。

年度末登録者は３１名となり、若年層や長期引きこもり状態にあった方の利用開始も見られました。また、精神保健福祉士実習や介護等体験など２０名を超える実習生を受け入れ、地域福祉を担う人材育成にも取り組みました。障害福祉サービス収益は長期入院や通所控えの影響を受け４，０９３万円となりました。将来に向けて１７０万円を事業所建設積立金として積み立てています。

ワークハウス・わくわく！

【軽作業・Ｙショップ事業】

一人ひとりの挑戦を支える

軽作業事業では、クリーニング・郵送・清掃業務を実施しました。新たに健生園デイサービスセンター様とのタオル洗濯業務を開始した一方、主要取引先の受注減少等の影響を受け、事業収益は７２３万円、収支は３０万円の赤字となりました。しかし、新規事業や業務改善を進め、次年度の収益向上に向けた基盤づくりを行いました。

林病院内Ｙショップでは、移動売店やお中元（清水白桃）・クリスマスケーキ販売などに取り組みました。利用者による商品管理や店舗改善も進み、新たな仲間を迎えスタッフは１０名となりました。事業収益は１，０９３万円となりました。１５万円の黒字を確保し、利用者への期末手当１０万円を追加支給したほか、レジ更新に向けた積立も行いました。

Ｙショップ店内

喜楽

登録者数が減少

新規の利用者利用者が昨年に比べて落ちました。今年度に入り新規６名を受け入れました。内３名は定着しませんでした。当初一日平均１２・１名の受け入れを目標としましたが、１１・２名に留まりました。新規定着に向け、意識的に仲間づくりを行いレクレーションなどへの参加の促しを行いました。

【宅配弁当屋喜楽】

物価高騰も黒字に転化

２０２５年１１月に値上げをし一定数客離れも予想されましたが、年度初めの２３０食平均ラインに留まり黒字になりました。材料比率は売上に対し５０・５％にて推移しており平均的な弁当屋の原材料率３５％～４５％と比較し高水準となっています。利益率の高いおせちを８７食販売できたことが最終的な黒字決算につながりました。更なる材料費増が見込まれる中、高単価商品の販売を意識的に行うことが求められています。

清水基金及び丸紅基金より合計３８３万円の助成金を受け、冷凍弁当の製造に向けた必要な設備を新たに購入しました。

売価の引き上げと販売食数の伸びを受けて就労支援事業収益は前年度よりも２，８９４，１８８円多い３５，０８７，６７３円となりました。対する費用は物価高騰を受けて、前年度よりも１，９３７，７３０円多い３５，３５５，９７３円となりました。

利用者工賃については、平均工賃月額（平均人数）は前年度よりアップしました。

宅配弁当屋喜楽

えがおわくわく！きらっとつうしん

利用者さんの日常

～第2回～

休みの日はいつもよりゆっくりすごせる特別な時間です。朝のんびりしたり、外で体を動かしたり、家で好きなことをしたり――人によって、過ごし方はいろいろあります。普段はできないことにチャレンジしたり、気分転換のためにちょっとした工夫をしたりすると、休みの日がもっと楽しくなります。

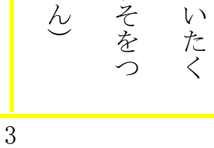
今回は、休みの日に皆さんがなにをしているのか？気分を明るくするためにどんなことをしているのか聞いてみました。

休日なにしてる？わたしの気分転換のしかた

ワークハウス・わくわく！の皆さんの休日♪

家族と出かける
読書をする
買い物に行く
好きな映画を見る
睡眠をとる
カラオケを歌う
洗濯をする
YouTubeやインスタグラムを見る

皆さんの楽しい日常が目に浮かびますね！

喜楽の皆さんの気分転換とは？

おいしいものを食べる
また は外食に出る
お風呂に入ってリラックス
いつもと違うことをやってみる
ゲームをする
誰かに話を聞いてもらうまたは誰かと話をする。
ペットと遊ぶ
好きなドラマやアイドルを見る